

CKH カーボンチップご使用についての注意事項

TOYOTA H トランスポンダークローニング専用チップです。

トヨタ車 H 刻印と NH 刻印のメイン/サブトランスポンダークローニングに使用できます。

ホンダの H 刻印や他メーカーの 128 ビットトランスポンダークローニングには使用できません。

同じ Texas128 ビットのチップが使用されている場合（イスズ・ミワの非接触）でも、システムが異なるためクローニングはできません。



CKH カーボンチップでクローニング出来る回数は 1 回です。

繰り返し上書き使用はできませんのでご注意ください。

TOYOTA H クローニング作業はキーラインクローニングツールへの接続が必要です。

884 ディクリプターウルテグラの場合、スタンドアロンでのクローニングは出来ませんのでクローニングツールがインストールされたパソコンに接続をしてください。

キーラインクローニングツールの最新バージョンは 3.5.1.0 です。（2021 年 5 月現在）

WindowsPC の場合は最新のクローニングツールをキーラインホームページからダウンロード後、インストールをしてご利用ください。

Android 端末をご利用の場合、クローニングツールアプリの診断メニューでアプリバージョンが 3.5.1 になっていることを確認してください。まだアップデートされていない場合は Google プレイからもう一度キーラインクローニングツールアプリをダウンロードしてください。

Ios (iPhone、ipad) をご利用の方はトヨタ H のクローニングのためのアップデートを現在準備中です。（2021 年 5 月現在）**現在のバージョン 2.2.3 ではまだご利用になれません。**



クローニングツールを最新にした後、884 ディクリプターまたは 884mini のファームウェアを最新にアップデートしてください。

884 ディクリプターの最新バージョンは **3.027** 884mini の最新バージョンは **11.05** です。（2021 年 3 月現在）デバイスのアップデートには Windows7（64 ビット）以降のパソコンが必要です。スマートフォンやタブレット端末からのアップデートは出来ませんのでご注意ください。

オプションの購入やアクティベーション作業は不要です。最新のバージョンにアップデートした後、このシステムのクローニング機能をご利用頂けます。



クローニングの手順

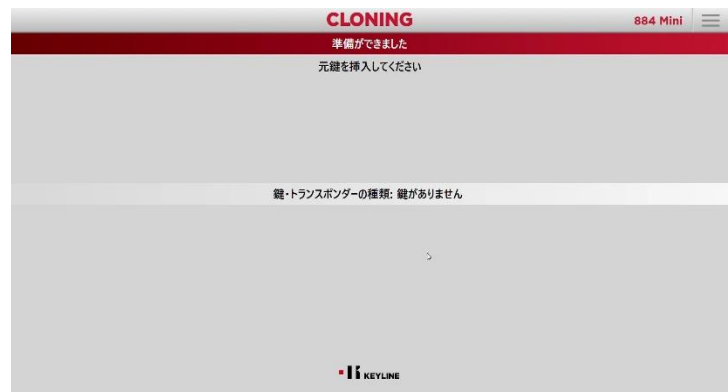
- ① キーラインクローニングツールにログイン



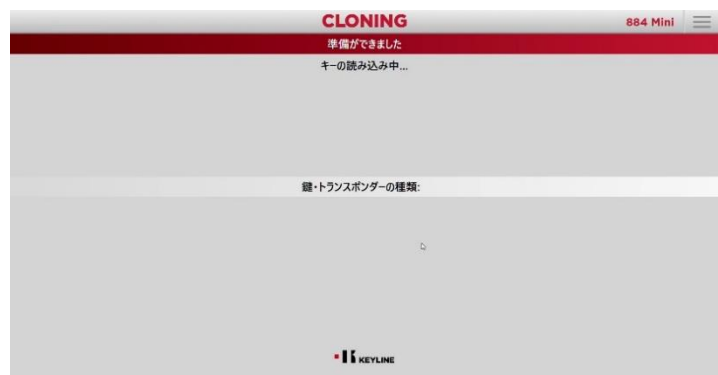
- ② 884 デバイスを接続します



- ③ 884 デバイスに
元鍵を挿入



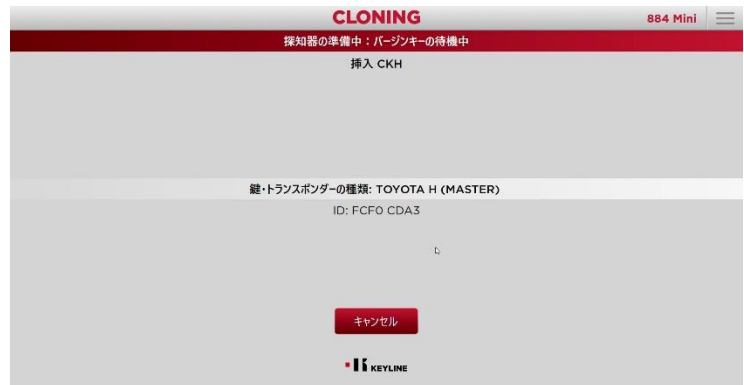
- ④ 元鍵のトランスポン
ダーを読み取ります



- ⑤ 読み取ったトランスポンダーの種類が表示されます



- ⑥ 画面に「挿入 CKH」と表示されるので、884 から元鍵を抜いて、CKH チップを挿入します



- ⑦ 計算が開始されます



- ⑧ 計算が完了しました



- ⑨ CKH へのコピーが
始まります



- ⑩ コピーが完了しました

